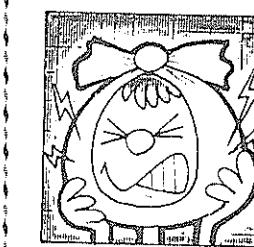


東ベルリンの表情
はげしかった市街戦をしのばせるに十分なこの施設の中に立つて、多くの旅行者はいたましい回想と感慨にふけるに違いない。周囲の風物は、これが戦争の爪跡だと生々しい迫力でひしひと訪れる人々に迫ってくる。ベルリン市民の一部が「解放」せられて社会主義となり、すでに四半世紀を過ぎ、ソ連の革命六十周年とともに祝福せられている。しかし、やはり勝ったのはロシヤであり、負けたのはドイツであった。互に抗争の歴史をたどつてきている欧洲各国の諸民族間の感情は、複雑なものがあるに違いない。検問所を通ずるのに非常に長い時間がかかったように感じたのは、実はあだえられた職務を忠実に几帳面

欧洲行政視察を終えて ⑩

市長 小笠原 喜郎



期にかけてむし歯の人々が二倍にふえる
③最近永久歯のまえ歯のむし歯
がふえてきている

まえ歯にむし歯を持つ小学生は二百四十二人（七・八歳）であり、学年別にみると小学校五年生から六年生にかけての時期に大変多く

に遂行している若い兵隊

の人達とは国も世代も違つていて、何の関係もないのに我々日本人が勝手に腹の中で住年の敗戦国想と感慨にふけるに違いない。周囲の風物は、これが戦争の爪跡だと生々しい迫力でひしひと訪れる人々に迫ってくる。ベルリン市民の慣習をよみがえさせていたかも知れない。

北欧の秋は暮れやすく、東ベルリン市のフリードリッヒ通りに

あるメトロ・ポールホテルに着いた時は、もう暗くなりかけた。東京出発前では、東ベルリンの宿

はモスコーと同じく着いてみなく

ては事前によくわからぬといふことだつたが、数日前に、最も新しくて最もサービスのよいとのことでこのホテルに決まつたことを知らされていた。すぐ近くに日本本のK建設会社の広告文字が見えている。大珍らしい。これは、近

いながら由緒あるこの門を眺めていた。学生諸君は、かびのはえた

まえ歯はおく歯に次いでむし歯になりやすいところです。

④入学前から大人の歯をむし歯にしている

増加率は二・四倍になっています。

まえ歯はよく歯に次いでむし歯になります。

以上の結果により、むし歯にかかる問題点について取り組んでいかねばならないことだと思われます。

徐々に減少の傾向を示していますが、四つの問題点については、今後も課題として取り組んでいかねばならないことだと思われます。

この結果によれば、公衆衛生部は、

被患率の高い疾病異常

六月四日から十日までは、歯の衛生週間です。市は、去る四十七年より小学生のむし歯を少なくする活動に取り組んできました。が、このほど昭和五十二年度の市内小学生のむし歯の実態調査をまとめました。

この調査により、「小学校一年生から二年生にかけては、むし歯が二倍にふえる」などの問題点が明らかになるなど、今後のむし歯予防対策への手がかりとなっています。

市内小学生むし歯の実態調査



この市内小学生のむし歯の実態調査では、昭和五十二年度に歯科検診を受けた市内十四校の小学生三千九百人（男子一千六百三十六人、女子一千四百七十三人）に、むし歯の罹患状況、むし歯の年次推移、むし歯の問題点について調べたもの

です。これによると、小学生のむし歯にかかる割合、男女別では、男子七〇・六%、女子七六・二%にあたる二千一百七十七人がむし歯にかかるおり、男女別では、男子平均のむし歯の数は、男子は二・二本、女子は一・六本となっています。また

これに対し、むし歯ゼロの児童はわずか七百五十二人で、全体の二四・二%にとどまり、少ないこ

とがわかります。

年齢別にみたむし歯の状況では、年齢の高くなるに従つてむし歯は増え、小学校六年生では一人あたり五本近くのむし歯を持つことがわかつています。

さて、むし歯にかかる割合を追つてみると、五十二年度は七三・一%となり、四十八年度の七七・五%と比べると四・三%減つており、徐々に減少の傾向となっていることがわかります。

次に、未処置のむし歯を持つ者の割合（要治療者率）をみてみま

すと、南国市平均では四十三年度の五四・一%に比べ、五十二年度は四六・九%であり、十年前と比べて七・二%減つており、未処置のむし歯を持つ小学生が少なくなっています。

乳児保育所の開設を陳情



この陳情に訪れたのは、南国市市役所をつくる母親十数人で、市からは国沢助役、田中福祉事務所長が、議会からは橋本議長が出席して陳情を受けました。

陳情によると、「野市や安芸には公立の乳児保育所があるが、市には民間の乳児保育所が一つあるだけ。ぜひ開設して欲しい。しかし、市は財政難もあり、自分たちで六月一日から甘枝の農家を借りて、保母四人、乳児